

平成28年度第3回理事会議事録

1. 開催日時 2016年9月24日(土) 19時00～20時00分
2. 開催場所 藤沢商工会館 505会議室
3. 出席者 広瀬、藤井、青木、小池、平野、指旗、木全、鈴木、千葉、林(晋)、持丸、八尾、薬師寺、山田、山本、田中、堀内、高橋、岩見、藤原、前田、荻原、植松、森、林(雄)、村上、山崎、27名(順不同、敬称略)
4. 配布資料
 - ① 平成28年度第3回理事会次第
 - ② 理事会資料の冊子(競技部、行事部、指導部、総務部、創立40周年記念事業資料[企画書、実行委員名簿、表彰規程、記念事業・祝賀会案、記念誌構成案])

5. 議事等

進行(指旗副理事長)

理事総数68名の内、出席29名、委任状32名、合計過半数以上の定数に達し、理事会成立を確認。

(1)挨拶(広瀬会長)

昨今、リオオリンピック、全米オープン、デ杯、パンパシフィックテニス等で好成績を収める日本の選手の姿を目にする。日本のテニス界にとって世界で活躍する選手の姿とても喜ばしいと思っている。一方で、去る22日の行った「テニスの日」では、この様なテニス界のおかげで、ジュニアの視線も熱くなっている。この機を捉えてテニス界の発展に努めていきたい。また藤沢市テニス協会は、来る2017年2月に創立40周年記念式典を開催する。現在実行委員会では諸準備を進めているところ、今後とも理事各位のご協力をお願いしたい。

(2)前回議事録の確認

前回の第2回理事会議の議事録についてHPにアップされており、事前に確認いただいているとの理解から省略する。

(3)各部会からの事業報告

<競技部>八尾部会長

配布資料を基に報告。

- ・5月までに実施した大会については前回理事会で報告済みにより各自資料でご確認いただきたい。
- ・6月以降に実施した大会について以下の通り報告があった。
- ・第13回藤沢テニスチーム対抗戦 ⇒6月に無事終了
- ・第38回藤沢市民テニス大会 ⇒一般の部も8月に無事終了
- ・第20回藤沢市実業団団体戦対抗テニストーナメント ⇒7月に無事終了
- ・オータムテニス藤沢2016も順調に進み予定通り
- ・第1回辻堂南部公園杯ベテランテニスは、来る9月27日と29日に開催
- ・第9回チャンピオンリーグは、来る10月22日に開幕12月10日が最終日

<行事部>小池部会長

配布資料を基に報告。

- ・7月 平成28年度藤沢市民総合体育大会継承大会地区別団体戦 ⇒10チーム参加で終了
- ・第5回テニスクャンプ ⇒事業として継続するか再検討予定
- ・9月 テニスの日フェスタ ⇒第1部21名、第2部14名参加で実施
- ・今後の事業として、10月にクラブ対抗 県予選大会を予定

<指導部>平野部会長

配布資料を基に報告。

- ・4月～ 神奈川県体育協会春季スポーツ教室 コーチ派遣 ⇒終了
- ・5月～ 藤沢市ナイターテニス教室 春 ⇒終了
- ・6月～ 藤沢市テニス教室 キッズ・ジュニアキャラバン ⇒終了
- ・7月 藤沢市民テニス教室受講生大会 ⇒終了
- ・7月 藤沢市民ジュニアテニス教室夏休み ⇒終了

今後の事業として、9月～藤沢市ナイター教室秋（募集終了）、藤沢市民テニス教室（硬式）秋、神奈川県体育協会秋季スポーツ教室 コーチ派遣、10月～藤沢市テニス教室秋キッズ・ジュニアキャラバン、12月藤沢市民テニス教室受講生大会を予定。

<総務部>指旗部会長

配布資料を基に報告。

主に、常任理事会／理事会の開催、会計処理、各種事業等の広報依頼等、団体登録の整理等について行っている。その他、40周年実行委員会の事務局を担当している。

(4)今後の事業について

- ・藤沢市テニス協会創設40周年記念事業について

各実行委員会より中間報告として、進捗状況などについて報告があった。

総務部より、フェニックススポーツの故植田 毅氏を特別表彰者とするのを再確認した。

式典部より、式典の招待状をご送付するに当たり、招待者リストを作成しているところ。過去の事例を踏まえ広瀬会長に相談し進めたい。

祝賀部より、記念品等を検討しているが、参加人数など具体的な数が見えた時点で具体案として報告したい。

記念誌部より、協会加盟の各団体にそれぞれ団体の紹介記事原稿執筆の協力について近くお願いする予定となっている。

開催日については2/25（土）とし、藤沢市民会館第一展示ホールを予約。

(5)その他

出席理事より以下の質問があった。

- ・創設40周年記念事業に関連して

Q：今年は、「テニス人の集い」は行われるのか？

A：創設40周年記念式典のみで、テニス人の集いは開催しない。

Q：200名が参加と説明があったが、配布資料の参加者一覧には358名と記載があるがこの差は何か？

A：358名については、招待状の送付リストによるもの、過去の経験からこの内200名程度の参加者になるという意味での説明である。

Q：当日の参加者は各団体から希望者を募るのか？

A：質問の通りで協会加盟の各団体から参加者を募ることとしている。

・平成29年事業に関連して

Q：藤沢協会は行事が多いと聞くが課題や問題はあるのか？

A：協会によって異なる。横浜、川崎、小田原の協会は行事が多い。それぞれの協会によって行事の数は異なっている。別途、藤沢市は市民が市営のコートを優先的に使える様にすべきとの意見もあり、今後の課題となっている。大会数を減少させるのは難しいとも考えている、大会の規模など検討の余地を残している。市民が市営コートを使えるようにする適正確保のあり方について今後、検討して行きたい。

(6) 次回理事会について

2016年12月10日（土）18時より開催する。併せて懇親会も開催する予定。
開催場所と時間については決定次第連絡する。

以 上